

VIOCLASSIMO!

Vol. 6

名古屋フィルハーモニー交響楽団・ヴィオラセクション 10 名による

2021 11/15
(月)

開演 19:00

開場 18:15

ザコンサートホール
名古屋・伏見・電気文化会館

with
a lot of love
and
gratitude

一般 3,000 円

当日 3,500 円

(全席自由)

感染拡大防止のため当日窓口で精算される方は
お釣りのでないようご準備ください

【チケット取り扱い】

クラシック名古屋 <https://clanago.com/i-ticket>
アイ・チケット 0570-00-5310
芸文プレイガイド 052-972-0430

【問い合わせ】

violassimo@yahoo.co.jp

シェヘラザード / N.リムスキー=コルサコフ
Scheherazade

チェネレントラ序曲 / G.ロッシニ
Cenerentola

愛の妙薬より『人知れぬ涙』 / G.ドニゼッティ ほか
Una furtiva lagrima etc.

【主催】名古屋フィルハーモニー交響楽団ヴィオラセクション 【後援】(公財)名古屋フィルハーモニー交響楽団

名古屋市民芸術祭 2021

VIOLOSSIMO! 〈ヴィオラッシモ!〉

名古屋フィルハーモニー交響楽団のヴィオラメンバー全員が参加するヴィオラアンサンブル。
第2回からはメンバーの吉田浩司が編曲した作品をメインに演奏しており、今年で6回目になります。
そして杉山光太郎ラスト公演、愛と感謝を込めて演奏いたします!

小林伊津子 Itsuko Kobayashi

愛知県立明和高等学校音楽科、愛知県立芸術大学音楽科卒業。大学在学中にヴィオラに興味を持ち、大学卒業と同時に名古屋フィルハーモニー交響楽団に入団、現在首席奏者。ヴァイオリンを岡部新一、伊藤美佐子、近藤フミ子、岡山芳子、ヴィオラを西岡正臣、兎東俊之の各氏に師事。98年リサイタル開催、99年「電気文化会館アンコールシリーズ」出演。同朋高等学校音楽科非常勤講師、ハル・カルテットメンバー。コンサートグループ花の詩会員。

石橋直子 Naoko Ishibashi

桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学卒業。同研究科修了。大学卒業後ヴィオラに転向。米コロラド州アスペン音楽祭に参加。数々のコンクールで入賞する他、リサイタル、オーケストラとの共演等多数の演奏会に出演。2004年まで桐朋オーケストラアカデミーにて囃子演奏員を務め兵庫芸術文化センター管弦楽団を経て現在名古屋フィルハーモニー交響楽団首席ヴィオラ奏者。名古屋市立菊里高等学校、名古屋芸術大学、及び愛知県立芸術大学各非常勤講師。第14回名古屋音楽ヘンクラブ賞を受賞。第14回名古屋ヘンクラブ賞を受賞。

吉田浩司 Koji Yoshida

愛知県立芸術大学卒業と同時に名古屋フィルハーモニー交響楽団ヴィオラ奏者として入団。他、作・編曲等活動は多岐に渡る。作品として「風」「ワルツ」等があり、「KOJI 吉田スウィングオールスターズオーケストラ」を主宰し独自のアレンジで楽しいステージを繰り広げている。合気道参段。

叶澤尚子 Naoko Kanouzawa

福島県出身。桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部卒業。在学中にヴィオラに転向。第3回横浜国際音楽コンクール第1位。小澤国際室内楽アカデミー奥志賀、PMF(Pacific Music Festival)、東京・春・音楽祭等に参加。2013年よりサイトウキネンオーケストラに参加。またカルテットゼーレのメンバーとして全国各地でアウトリーチ活動を行っている。現在、名古屋フィルハーモニー交響楽団首席ヴィオラ奏者。

今村聡子 Satoko Imamura

福島県福島市出身、6歳からヴァイオリンを始める。武蔵野音楽大学ヴィオラ専攻を卒業、卒業演奏会に出演。1997年より6年間渡欧、ウィーンにて研鑽を積みウィーン市立音楽院を最優秀の成績で卒業、ディプロムを得る。これまでに磯良夫、ヘルベルト・ミューラーの各氏に師事。2000年・2002年PMF(Pacific Music Festival)に参加。現在、名古屋フィルハーモニー交響楽団次席ヴィオラ奏者。2021年度、東海市芸術劇場専属アーティスト・レジデンスを務める。アロージアカルテットメンバー。



寺尾洋子 Yoko Terao

母の手ほどきで4歳よりヴァイオリンを始める。愛知県立明和高等学校音楽科から、京都市立芸術大学(京都芸大・京芸)音楽学部音楽学科に進学。卒業と同時に名古屋フィルハーモニー交響楽団に入団。ヴァイオリンを榎本明子、堀部純子、ヘリー・ピンダー、ヴィオラを平田泰彦、西岡正臣、ジョン・グラハム、室内楽を岩淵龍太郎、岸邊百百雄、黒沼俊夫の各氏に師事。

池村明子 Akiko Ikemura

7歳よりヴァイオリンを始める。兵庫県立西宮高等学校音楽科、京都市立芸術大学音楽学部卒業後、渡欧。ハンガリー国立リスト音楽院留学中にヴィオラに転向。2007年名古屋フィルハーモニー交響楽団に入団。これまでにヴァイオリンを故 東儀幸、久谷田録、Gカバシユ、ヴィオラを平田泰彦、市坪俊彦、L.バルショニ、S.フーリンガーの各氏に師事。

杉山光太郎 Kotaro Sugiyama

東京芸術大学音楽学部卒業。同大学院修了。ヴィオラを浅妻文樹氏に、室内楽を日高毅氏に師事する。1984年よりイタリアのフィレンツェ市立歌劇場(マッジョ・ムジカーレ)のオーケストラでヴィオラ奏者として活躍。この間、イタリア弦楽四重奏団ヴィオラ奏者のピエロ・ファルッリ氏のもとで研鑽を積む。1989年に帰国し、名古屋フィルハーモニー交響楽団に入団。サ・ストリングス名古屋メンバー。名古屋音楽大学非常勤講師。

小泉理子 Ayako Koizumi

武蔵野音楽大学音楽学部音楽教育学科卒業後、洗足学園音楽大学大学院修了。読売新人演奏会、宮内庁桃華楽堂御前演奏会に出演した他、ヴィオラスペース、PMF(Pacific Music Festival)、プロジェクトQ第4章などの講習会、音楽祭に参加。ヴィオラをシャンドール・ナジ、岡田伸夫の両氏に師事。2010年より、名古屋フィルハーモニー交響楽団ヴィオラ奏者。

紫藤祥子 Shoko Shito

名古屋市立菊里高等学校音楽科、武蔵野音楽大学卒業。1990年名古屋フィルハーモニー交響楽団にヴィオラ奏者として入団。ヴァイオリンを林茂子、永田真理子、掛谷洋三の各氏に、ヴィオラを李蔚銘氏に師事。名古屋モーツァルト弦楽四重奏団員。

ザコンサートホール 名古屋・伏見・電気文化会館

愛知県名古屋市中区栄2-5-5
Tel 052-204-1133

▼地下鉄でご来場のお客様

東山線・鶴舞線「伏見」駅4番出口より東へ徒歩2分

▼お車でご来場のお客様

広小路長島町の信号を南へ30m 右側に駐車場入口あり
[有料] 30分 170円(税込み)